

平成27年度函館市事業評価調書

平成27年6月作成

整理番号	74	事業名	単独事業		事業の性質別	裁量的経費	区分			
予算事項名	大事項	道路整備事業費			中事項	単独事業				
事業開始年度	平成 24 年度	根拠法令等	あり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律・政令・省令名(道路法) <input type="checkbox"/> 道条例,規則,要綱等(<input type="checkbox"/> 市条例,規則,要綱等(部課名	土木部道路建設課
								電話番号	21-3422	

1. 事業の目的・必要性と内容 (PLAN) ※この事業を行う目的・必要性は何か。どのような取組を行っているのか。

目的・必要性	<p>【目的】 平成6年度に函館市が測量をした際、現況道路である用地が鉄道用地であったことが判明し、平成9年度に函館病院の土地を清算事業団から取得する際に、あわせて当該用地についても取得を要請されたことから、土地開発公社が取得した。この当該土地を市が道路用地として買い戻しを行うものがある。</p> <p>【必要性】 市道大縄1号線及び松川15号線の用地が生活道路であり、地域にとって必要な道路であるため、道路用地として取得する必要がある。</p>
内容	函館市大縄町84番1, 松川町7番1合計約6,664㎡を平成24年度から、土地開発公社から買い戻しを行っている。

2. 概算総事業費 (DO:コスト) ※事業を行うための費用の状況はどうか。コストがどれくらいかかっているのか。

(単位:人,千円)

		平成24年度決算	平成25年度決算	平成26年度予算	平成26年度決算見込	平成27年度予算	平成28年度予算要求
事業費 (A)		9,500	10,500	10,538	10,538	9,000	0
特定財源	国・道						
	市債						
	その他						
一般財源		9,500	10,500	10,538	10,538	9,000	
事業を実施するために必要な人件費 <small>※人工は小数点第3位を四捨五入しているため、実際に人工がかかっている場合も0で表示されている場合がある。</small>	職員	人工 0.04 300	人工 0.04 289	人工 0.04 292	人工 0.04 292	人工 0.04 300	人工 0.00 0
	嘱託職員	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0
	臨時職員	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0
	人件費 (B)	300	289	292	292	300	0
総事業費計 (A+B)		9,800	10,789	10,830	10,830	9,300	0

3. 活動実績 (DO:アウトプット) ※目的を達成するためにどのように取り組み、その実績はどうか。

活動指標名	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
買い戻し事業	m ²	1,102	1,218	1,222	

4-1. 成果等 (DO:アウトカム)

※事業の成果指標は何か。

成果指標	6,664m ² の買い戻し
------	---------------------------

4-2. 成果等 (DO:アウトカム) ※事業を実施し、どのような成果が得られたのか。

事業の成果等	計画的に用地を取得することにより、地域に必要な生活道路を確保している。
--------	-------------------------------------

5. 事務事業の点検 (CHECK)

評価項目	評価内容	評価内容の説明	評価項目	評価内容	評価内容の説明
必要性	事業の市民ニーズ	変わらない	コスト・負担	コストの節減度	評価対象外
	市の関与の妥当性	法令・条例等の根拠により関与が妥当		将来コスト増減見込み	評価対象外
				受益者負担の適正度	適正
成果・有効性	成果の達成状況	達成している	執行方法	外部委託の可能性	しづらい性質の事業
	事業目的実現のための手段	現手段が最適		実施方法の効率性	評価対象外
評価結果から明らかになった課題事項など					

6. 今後の改善策 (ACTION) ※今後改善する点は何か。どのように進めていくか。

今後の方針 (改善・見直し内容)	基本方針	(事業について) 現行どおり継続する。
	現行どおり	(経費について) 適正な土地の価格で買い戻している。

参考:他の自治体の状況

比較参考値 (他の自治体の類似事業の状況など)	事業内容や必要性が、地域の状況により異なることから、類似事業としての比較はできない。
----------------------------	--